



島根県立出雲農林高等学校 グランドデザイン

校訓 「耕魂 育命」 生命を育て、自らの魂を耕せ
 教育目標 「自己表現できる専門的職業人の育成」

『生徒育成方針（グラデュエーション・ポリシー）』

① 社会に通じる人間力をもった生徒を育成する。

コミュニケーション力

学力

自己管理能力

② 自ら学ぶ姿勢を持ち、志をもって社会貢献する生徒を育成する。

自主性

専門性



『教育課程編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）』

総合的に「日本一の農業高校」と言える（評価される）学校を目指す。

- ① 生徒の人間関係づくりを支援する。
- ② わかる授業、できる授業を目指し授業改善を推進する。
- ③ 地域との協働による教育改革を推進する。
- ④ キャリア教育（キャリアプランニング）の充実から進路実現を図る。
- ⑤ 農業教育の更なる充実を目指す。

授業改革

- 授業評価からの改善
- ICT活用の推進
- ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業

農場改革

- スマート農業の実践
- GAP及びHACCP教育の推進
- 農業の六次産業化
- 生産と研究の均衡化

地域との協働による教育改革

地域へのイノベーション
魅力化コンソーシアム

農業及び関連産業後継者育成のための専門教育
(スペシャリストの育成)

四年制大学進学ができる進路指導
(農業教育を支える人材の育成)

基礎学力の充実 (学び直し・スパイラル学習・資格取得の推進)

『生徒募集方針（アドミッション・ポリシー）』

- ① 植物分野（作物・野菜・草花・果樹・バイオテクノロジーなど）、土木・造園分野（測量・施工・樹木など）、食品分野（分析・加工・製造など）、動物分野（乳牛・和牛・愛玩・バイオテクノロジーなど）について本校の学習内容に興味関心を持ち、継続的に学習に取り組む生徒
- ② 実験・実習、プロジェクト学習での計画・実践・まとめ・発表などを通して体験学習や地域の課題解決学習に意欲的に取り組む生徒
- ③ 将来、本校で学んだことを生かしてさらに大学等で専門的に深く学んだり、地域社会で農業をはじめとした産業の発展に貢献しようとする生徒

